

#ふれしゃか hook

『ふれる社会学』（北樹出版）11章「ハーフにふれる」 事前学習用ワークシート

2020/04/01

作成者：ケイン樹里安

1. 「ハーフ」タレントや「ハーフ」アスリートという言葉聞いて頭に思い浮かぶのはどのような人ですか？具体的な名前を書き出してみましょう。
2. 1で名前をあげた人々を、どのようなメディア（tictok, Instagram, YouTube, Twitter, テレビ、新聞、雑誌など）で知りましたか？また、特に見ることが多いでしょうか？書きだしてみましょう。
3. 「ハーフ」タレントや「ハーフ」アスリートは2のメディアにおいて、どのような存在として描かれていましたか？具体的に書いてみましょう。
4. そのような描き方に対して、あなたはどのように思いますか。もし、違和感があればそれも書きだしてみましょう。

#ふれしゃか hook

『ふれる社会学』（北樹出版）11章「ハーフにふれる」 事後学習用ワークシート

2020/04/01

作成者：ケイン樹里安

教科書やワークシートでは、「ハーフ」というカテゴリーのイメージや、そう呼ばれる人々が直面する出来事について考えるため、あえて「ハーフ」という呼称が用いられました。しかしながら、「ハーフ」という呼称は問題含みだとも指摘されています（詳しくは『ふれる社会学』11章「ハーフにふれる」第4節をご覧ください）。この問題性を念頭におきつつ、さらに発展的に考えるために、ほかの参考文献・資料の読解に取り組みましょう。

1. まずは、以下の参考文献・資料から2～3つを選び、実際に「読む」ことで得られた知見や疑問、さらに取り組むべき社会問題について書き出してみましょう。

▼「線上の子どもたち」（温又柔，2018年6月23日）

<https://www.hafutalk.com/post/special>

▼「うつ病と診断された私が『ハーフ顔』という表現に抗議をした理由（わけ）」

（石井マヤ＋小澤ナザニン，2019年3月23日）

<https://www.hafutalk.com/post/column14>

▼「スリランカの事件から考えてほしいこと——ステレオタイプとカテゴリー化について」（しゃはら，2019年5月31日）

<https://www.hafutalk.com/post/column16>

▼「韓国好きの若者が放った『純ジャパ』という言葉に抱いた違和感」

（金村詩恩，2019年12月9日）

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/68887?page=5>

▼「あの頃日本人になりたくて、毎日軍歌を聴いていた。大阪の右翼少年が『なにわのアメリカン』になるまで」（下地ローレンス吉孝，2020年1月16日）

<https://www.refugee.or.jp/fukuzatsu/lawrenceyoshitakashimoji02>

▼「外国人労働者受け入れ拡大は何を意味するのか～『使い捨て』制度への依存と社会の持続可能性の喪失」（高谷幸，2019年4月14日）

<https://wezz-y.com/archives/64088>

▼「来たる“移民社会化”に向けて、私たちに必要な2つの「発想の転換」——あなたも「移民」である」（塩原良和，2019年4月7日）

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/63843>

▼「追い込まれる長期収容外国人…『帰るに帰れない人々』をどう捉えるか——これでわかる深刻な問題の構造」（望月優大，2018年11月5日）

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/58249>

【得られた知見、疑問、さらに取り組むべき課題など】

2. 1 で書いた事柄の社会的・歴史的背景や関連する出来事についての最近の報道について自分で調べ、以下でまとめてみましょう。